

# 2022年度 熊取学童保育所保護者アンケート集計結果

2022年度に実施した『保護者アンケート』を報告いたします。

アンケート結果はおおむね高い評価をいただいておりますが、一部の設問で課題があることも出ています。各項目のまとめにありますように、すぐに改善すべき課題と、中・長期的に改善すべき課題を念頭に入れながら、取り組んでいきたいと思っております。コロナ禍で人たちが集まりにくくなり3年が経過しました。「子育て・親育ち・とも育ち」をめざし、保護者・支援員とともに、よりよい学童保育をめざしていきたいと考えています。

## 《実施内容》

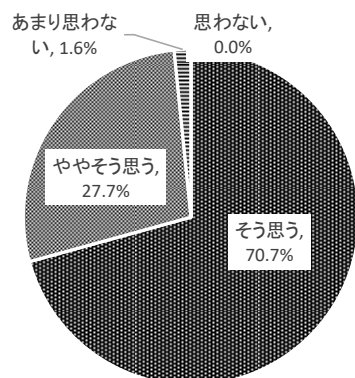
- ・実施期間 2022年12月26日~2023年1月31日
- ・配布対象 熊取学童保育所在籍家庭（12月在籍）442家庭 ・回収数 318家庭（71.9%）

\* 現在学童保育所に通っておられるお子さんの学年

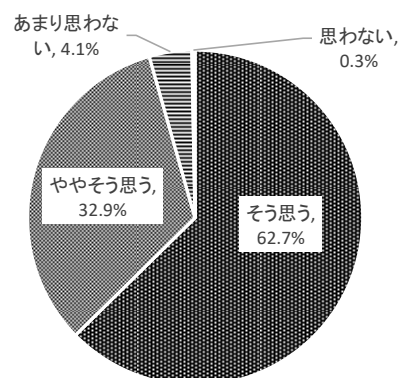
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
102	89	88	65	30	36	410

## I 学童保育所の保育について

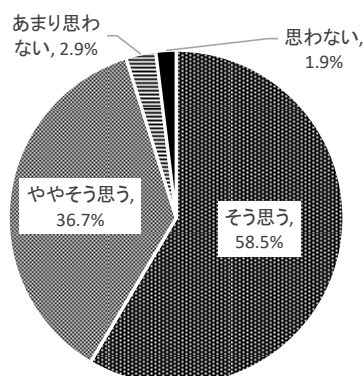
1. 子どもは、安心して楽しく学童保育所に通えていると思いますか？



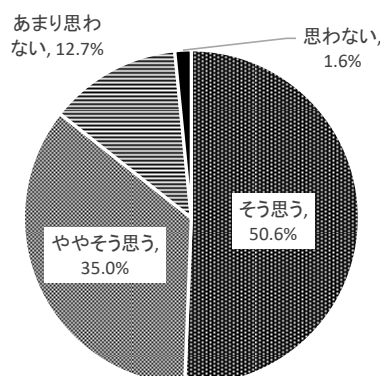
2. 学童保育所での保育内容や保育目標は、子どもの年齢や発達に応じたあそびや生活になっていると思いますか？



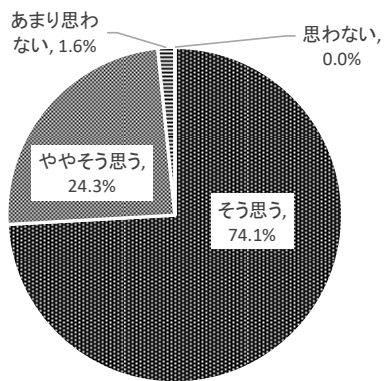
3. 学童保育所での保育内容は、社会性や集団行動への適応力を身につけるための取り組みがなされていると思いますか？



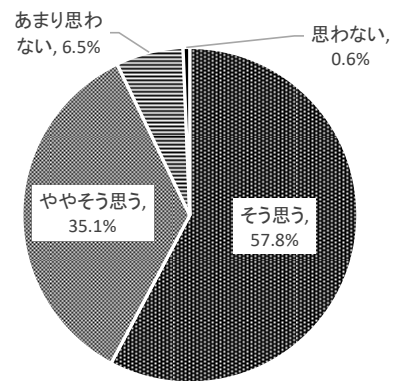
4. こどもたちにとって放課後の時間帯に必要なとされるおやつは、適切に提供されていると思いますか？



5. 体調不良やけがなどの処置・保護者への連絡などの対応は、適切だと思いますか。



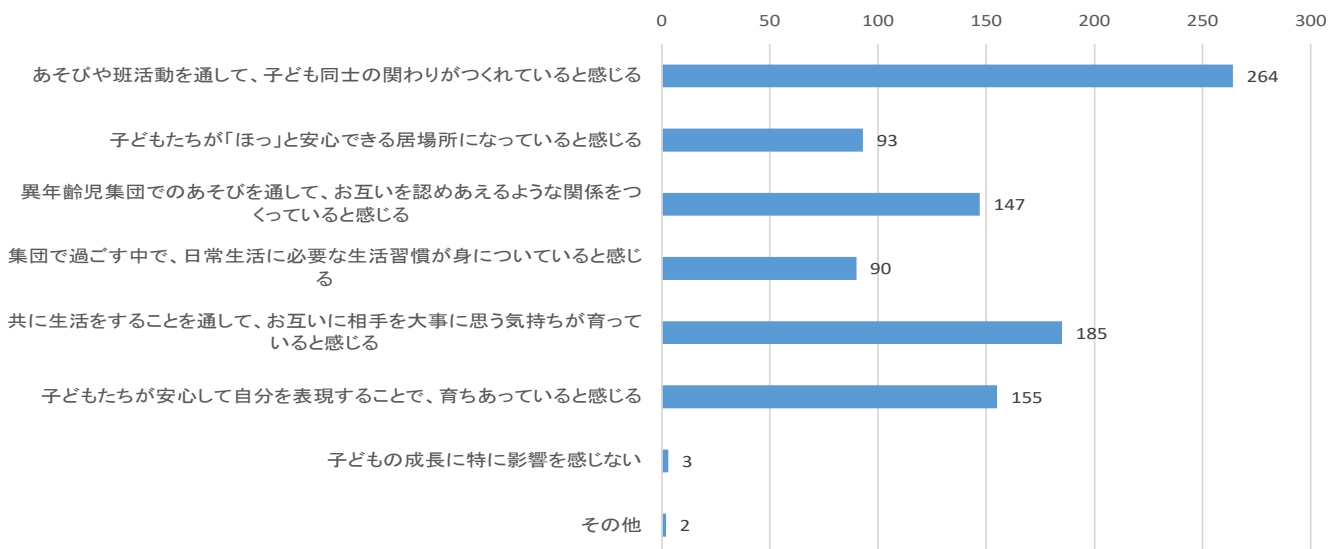
6. 学童保育所の懇談や家庭訪問、おたよりやマチコミメールなど家庭との連絡は十分だと思いますか。



7. 学童保育の保育内容で重要だとお考えのものを下記の中から3つ選び、( )に優先順位を1～3の数字でお書きください。

	1番目に重要だと思うもの	2番目に重要だと思うもの	3番目に重要だと思うもの
A. 子どもの安全	239	29	18
B. 集団での関わりあいや遊び	57	205	30
C. 異年齢児との関わり	9	46	170
D. 生活習慣	5	15	53
E. 学習	1	10	16
F. おやつ	0	1	3
G. 行事	0	0	9
H. その他	2	1	2

8. 学童保育所での生活は、子どもの成長にとってどのような影響を及ぼしていると感じますか。あてはまるものすべて( )に○をつけてください。

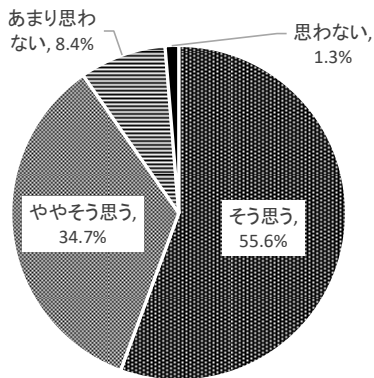


「Ⅰ学童保育所の保育について」の設問では、「そう思う」の回答が50%以上あり、「ややそう思う」を合わせると、ほとんどの設問で95%以上の高い評価をいただいています。

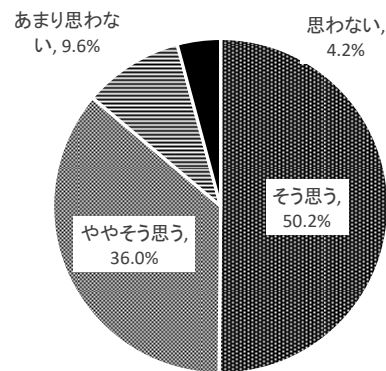
放課後のおやつ提供については、「あまり思わない」の回答が12%あります。学童保育所は、おやつには、安全確認と休息・補食・水分補給の時間、何よりクラブのみんなが集まって顔を合わせる時間と位置付けています。平日は、ほぼ1～6年生がそろそろ16時以降より準備をしています。子どもたちは年齢差や体力差、各家庭の夕食の時間の違い等で、空腹具合や生活時間に個人差があると思いますので、夕食に影響が出ている場合には、個別対応をさせていただきますので支援員にその旨を相談していただくようお願いいたします。

## Ⅱ 保護者と支援員の連携について

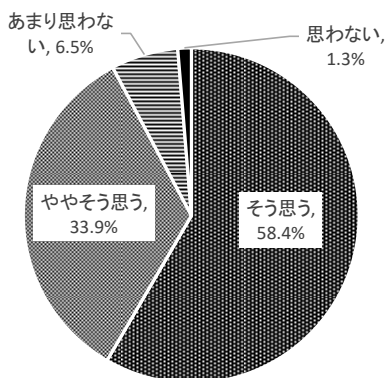
1. 保護者に、支援員から日常的に子どもの遊びや生活の様子が伝えられていますか。



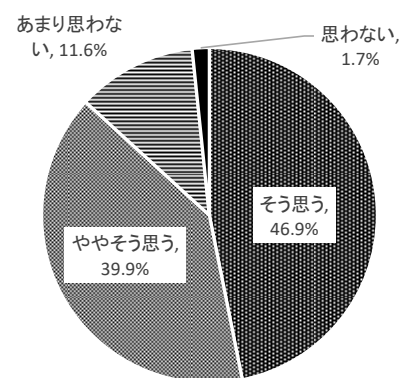
2. 子育て等のことについて、支援員は相談しやすい雰囲気がありますか。



3. 保護者または子どもが困っていることを支援員に相談した際、支援員は子どもや保護者の立場に立って、迅速・丁寧な対応や説明をしていると思いますか。



4. 子どもについて知ってほしいことを保護者が伝えた際、支援員同士で情報が共有されていると思いますか。



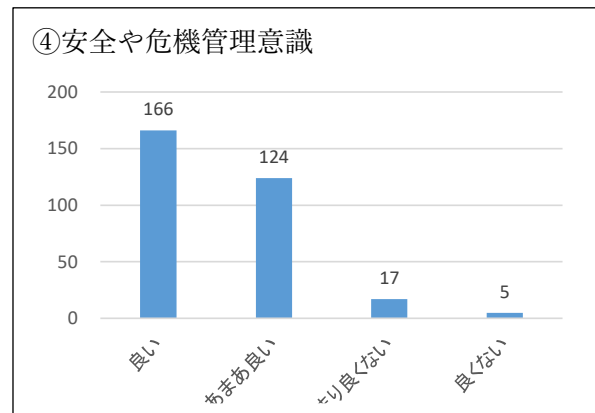
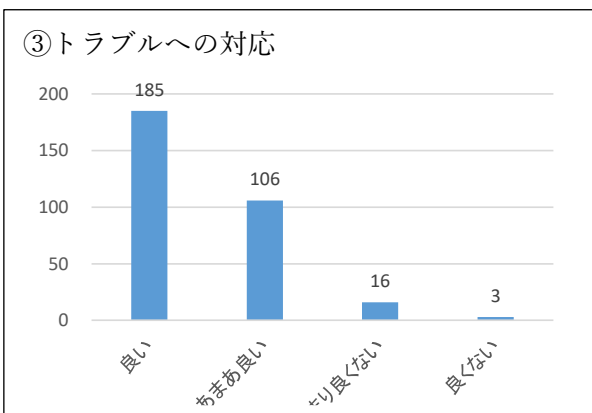
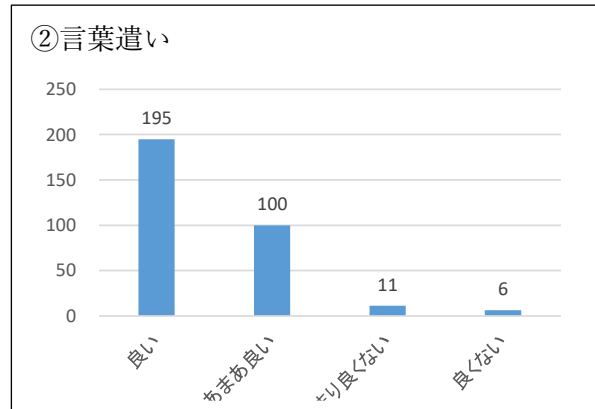
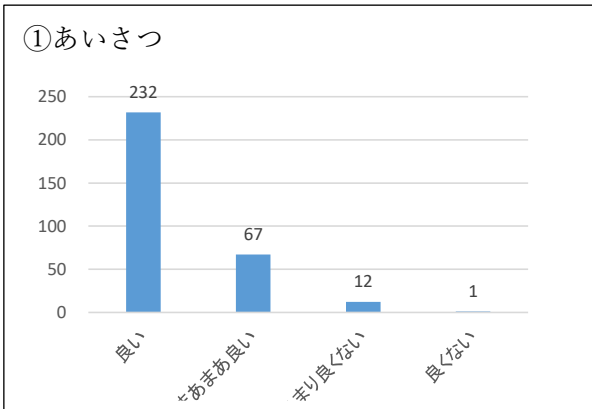
Ⅱ保護者と支援員の連携」の設問では、「そう思う」の回答がほぼ50%以上あり、「ややそう思う」を合わせると、すべての設問で85%以上の評価となっています。

放課後児童クラブ運営指針には、「学童保育所の活動を保護者に伝えて理解をえられるようにすること」とあります。当法人は、保護者・支援員が信頼関係を構築し、子どもたちの成長を共にみまもるパートナーとなれることをめざしています。

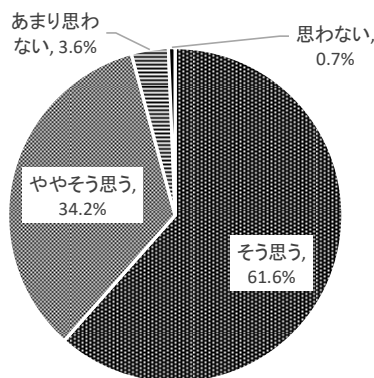
Ⅰ-6の設問で家庭連絡について意見をいただいている件や、支援員同士の情報共有については、「子どもが自ら進んで学童保育に通い続けられるように援助する」第一歩となります。「あまり思わない」というご意見も含め、課題の克服に努めていきます。

### Ⅲ 支援員の資質向上について

1. 職員の資質向上のためにお聞きします。対応についてあてはまるものに○をつけてください。



2. 支援員は子どもひとりひとりの様子や気持ちを把握し、楽しく通えるように働きかけていると思いますか。



ほとんどの設問で、高い評価をいただいています。

1-⑤職員への期待、2支援員の子どもへの働きかけの質問で「あまり思わない・思わない」、V-5「ご意見・ご要望」でいただいた内容については、各学童別に整理し、当該学童保育所責任者とクラブの支援員に伝え、適切ではない対応については事実確認をおこなうとともに、適切な働きかけや対応が必要なことを指導しました。

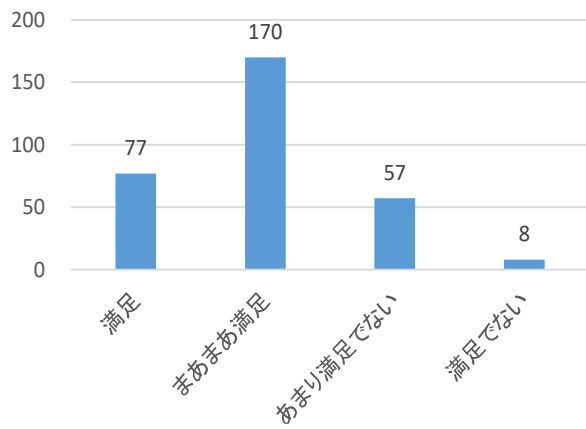
放課後児童クラブ運営指針には、「学童保育所には社会的責任があること」「児童の権利に関する条約の理念に基づき、子ども最善の利益を考慮して育成支援を推進することに努めること」と明記されています。

当法人は各学童保育所に責任者を配置し、各クラブ支援員が保育現場で起こる様々な事案をリアルタイムで報告・連絡・相談をおこなうこと、責任者は主任支援員・統括責任者と連携・共有をおこない、適切な判断と指導をしていくことで、支援員の資質向上に努めていきます。

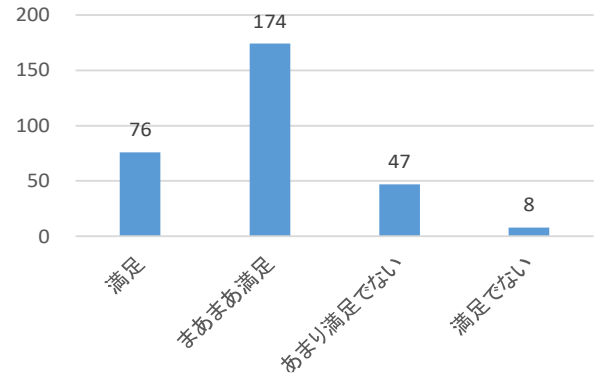
## IV 施設・設備、衛生管理、安全対策について

1. 学童保育所の環境についておたずねします。

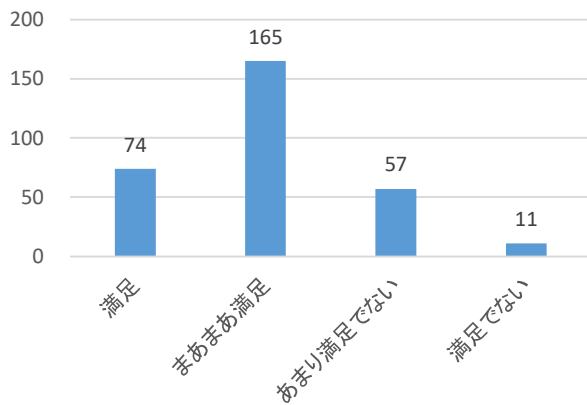
①現在通っている学童保育所の施設整備について



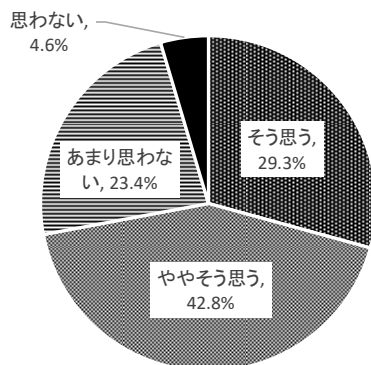
②現在通っている学童保育所の備品（家電や家具等）について



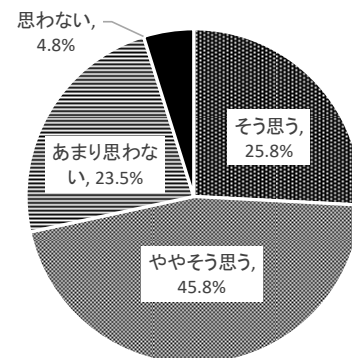
③現在通っている学童保育所の衛生管理・清掃状態について



2. 災害発生時の緊急連絡や安全対策、また不審者対応などの危機管理面について、十分に取組んでいる姿勢が見られますか。



3. 感染症対策について、十分に実施できていると思いますか。



設問でいただいたご意見を含めて、すぐに改善すべきこと、今年度法人が改善するところ、熊取町とともに施設整備要求をしていくところ等を、各学童別の課題を整理してとりくみたいと思います。

衛生管理・清掃状態について、すぐに改善すべきトイレの衛生面等の課題については、各学童保育所支援員に日々の業務として確実に取り組むよう、また点検をおこなうことを徹底していきます。

施設・設備の課題として、南学童ともかぜのユニット施設整備、学童入り口門のセキュリティ強化については、すでに熊取町と協議をすすめているところです。防犯対策としてすぐに対応することとして、学童保育所保護者の名札を発行し、送迎の際には保護者等に名札を着用していただき、保護者以外の来所の場合にすぐに対応できるような対策をすすめていきます。

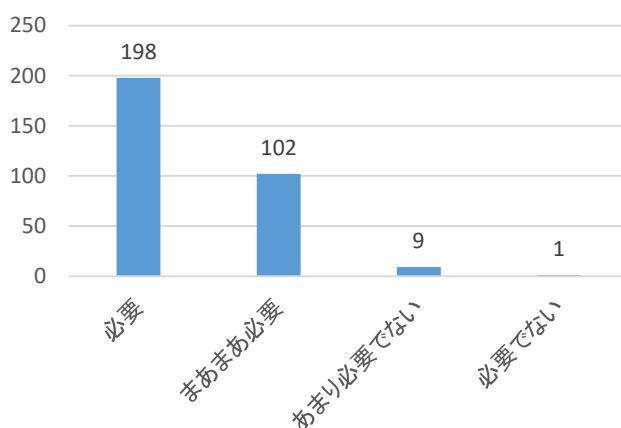
安全対策・危機管理については、23%の保護者から「あまり思わない」という回答をいただいています。当法人は危機管理マニュアルを作成し、毎年年度当初に職員研修を実施し、事故や非常時の対応とともに、日常の基本の安全確保についての業務を明確に示しています。また防火管理者を各施設に配置し防火管理者を中心に、年2回避難訓練を実施しています。今後、安全対策に対する保護者周知に努めていきます。

感染対策については、5月より新型コロナウイルスが感染症法5類に変更になることをふまえ、厚生労働省の通達に基づき、「感染対応策」をみなおし、こどもたち・保護者にお伝えし、実施していきます。

## V 当法人の学童保育運営等について

1. NPOの学童保育所は「子育て・親育ち・とも育ち」を大切にしています。

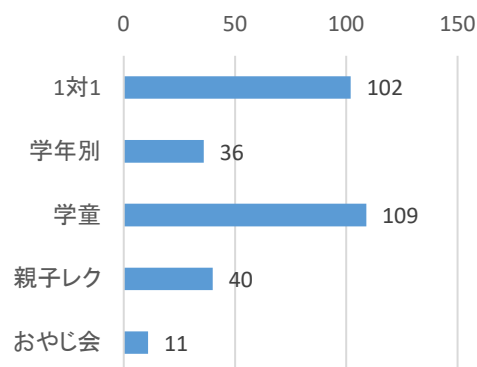
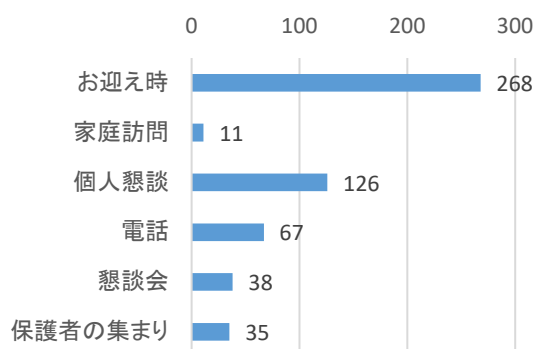
①学童保育所で子どもの様子や話を聞くことや話すことについてどう思われますか。あてはまるものに○をつけてください。



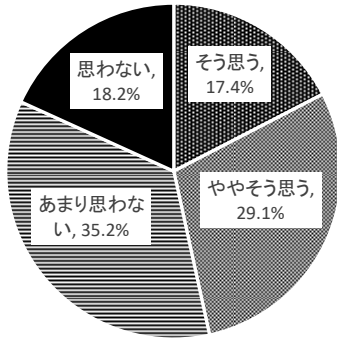
AまたはBに○をつけた方へ →どのような形で話を聞いたり話したりするのが良いと思われますか。あてはまるものすべて( )に○をつけてください。

◎支援員と話を聞いたり、話したりする

◎同じ学童保育所の保護者と話を聞いたり、話したりする



2. 学童保育所では要望や不満に対する窓口を設けていますが、その窓口は保護者にとって利用しやすいですか。



○要望・不満に対する窓口について

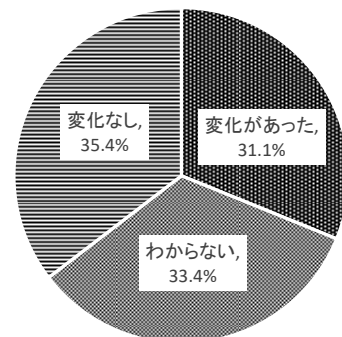
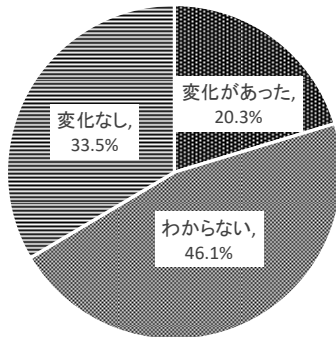
「あまり思わない・思わない」の回答が53%ありました。当法人は、保護者のご意見や寄せられた苦情に対して、保護者の立場に立って誠意ある解決を図り、安心して預けていただくことが必要であると考えています。日常的に保護者と支援員が連携していくことが大切です。気軽に各学童保育所専任支援員、もしくは学童保育所事務所(主任支援員・統括責任者)までご連絡をください。

要望・不満に対する窓口は、入所のしおりや学童保育所通信「おかえりい」でお伝えしていますが、広く周知していく必要がありますので、周知方法について検討していきます。

3. 新型コロナウイルス感染拡大前後による変化についてお聞きします。あてはまるものに○をつけください。

①子ども何か変化はありましたか？

②子育てについて、何か変化はありましたか？



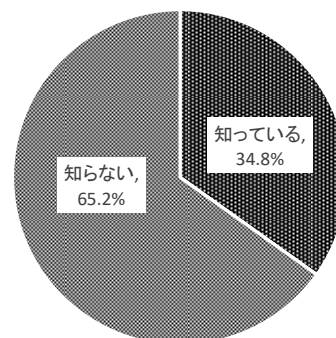
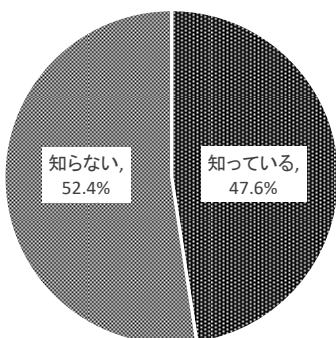
どのような変化があったのか具体的にご記入ください。

- ・マスクと手洗いが習慣になった。マスクを外したがない。
- ・清潔面に対して神経質になった。感染対策への意識。消毒に気を使う。
- ・学童以外で友達と遊ぶことが減った。外遊びが減った。外出が減った。
- ・テレビやゲームの時間が増えて、体を動かすことが少なくなった。制限が多くなった。

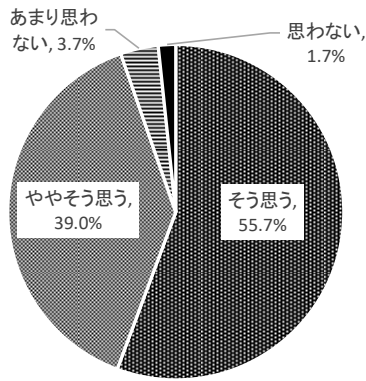
4. 熊取町学童保育所は、2021年6月、熊取町の「指定管理者制度に関する運用指針」が改定され、学童保育所は公募ではなく随意選定とすることが決定され、公募の場合と同様に指定管理者選定委員会にて審査が行われ、2022年4月から2027年3月まで当NPOが指定管理者として指定されることが決まりました。

①指定管理者制度をご存じですか？

②学童保育所が公募ではなく随意選定になったのをご存じですか？



③現在、指定管理者として「NPO熊取こどもとおとなのネットワーク」による運営をおこなっていますが、順調に運営されていると思いますか。



熊取町の学童保育所は、2016年度まで民設民営で熊取町の補助金を受けながら37年間当NPO法人が運営してきました。2016年に熊取町「学童保育条例」が制定され、2017年度より公設民営で指定管理者制度が導入され、公募により当法人が指定管理者として選定され、5年間、熊取町学童保育所の運営・管理をおこないました。

2期目の事業者選定を迎える2020年12月、熊取学童保育連絡協議会から住民・保護者を中心に4000名以上にも及ぶ「随意選定による事業継続を求める請願署名」が提出され、町議会本会議で採択されました。

これを受けて熊取町では2021年4月、熊取町指定管理者制度評価委員会が設置され「指定管理者制度に関する運用指針」の改定が議論されました。

その中で学童保育所は、「子どもたちの保育の継続性が子どもたちの成長と発達を保障するうえで極めて重要であるという認識のもと、随意選定により一定程度の期間、継続して保育ができる体制を構築することが望ましい」という提言がだされ、これまでのNPOの学童保育を評価するとともに随意選定実施に向けて運用指針の改定が決められました。

このような経過のもと、2021年10月指定管理者選定委員会にて書類審査やプレゼンテーションと質疑応答、承認を経て、熊取町12月議会の議決を得て、2022年度から随意選定により当NPOがさらに5年間指定管理者として学童保育の運営をすることになりました。

当法人の運営に関して順調に運営されているの回答が55%以上あり「やや思う」を含めると94%となります。熊取町学童保育所を熊取町と協働しながら運営・管理する指定管理者として、子どもが安心して過ごせる場となるよう、保護者等の就労を保障し安心して預けていただけるように、今後、NPO法人の情報誌瓦版等で、運営等についてお知らせしていきたいと考えています。

## 5. 学童保育所へのご意見・ご要望 (73名)

◆こどもが居場所になっている、安心して働くことができる、安心して子育てができるなどの感謝の声や期待の声が、多く寄せられています。(32名)一部となりますが、紹介させていただきます。

- ・いつも楽しく行っているので、支援員の方や友だちが好きなんだろうなと思います。(1年生)
- ・学童が楽しく日々成長しているように思います。いつも長い時間見ていただきありがとうございます。(1年生)
- ・娘が学童での様子をあまり話さないの、個人懇談に詳しく教えていただいたのが本当にうれしかったです。(1年生)
- ・いつも子どもたちのことを真剣に考えてくださり、ありがとうございます。(2年生)
- ・いつもとても親身にお話してくれて助かっています。子どもも学童が大好きなのは支援員の方々のおかげだと感じています。(2年生)
- ・親が見れないところや少しの変化も、毎日教えてくださり我が家から不満はありません。むしろ付き合っただけ申し訳ないなあと思うことの方が大きいです。(3年生・1年生)
- ・こどもたちを自由にのびのびと外遊び、昔ながらの遊びを大切に受け継いでくださっているのがうれしいです。(3年生)
- ・課題をたくさん抱えながら本当によくしていただき感謝しています。(3年生)



- ・コロナ禍でも、参加を任意にしていろんな行事を復活させていきたいです。子どもの今しかできない経験をたくさんさせてあげてほしいです。(5年生)
- ・いよいよ卒所となります。子どもたちが楽しく学童に通えたことで、親も安心して仕事を続けることができました。(6年生)

◆保護者のご意見・ご要望については、各学童保育所支援員に報告し、改善に努めていきます。

◎支援員へのご要望(9名)

こどもの言葉遣い・暴言への指導(2件)、生活習慣(整理整頓・食べ歩きなど)の指導(2件)、学童でのイベント差をなくしてほしい(2件)、支援員の言葉遣い(2件)、子どもへのしかり方、支援員の見直し、保護者への挨拶、夏休みの昼寝の検討(各1件)

◎施設・設備・環境(7名)

中央 施設が古い、前庭整備、遊び場が狭い(各1件)  
西 階段に街灯の設置、セキュリティ強化(各1件)  
東 施設・設備・遊び道具の購入、環境をよく・連絡ツールにデジタル導入を、(各1件)

◎とりくみ、行事の復活(4名)

いろんな行事の復活(2件)、調理を、感染状況をみながらイベントの実施(各1件)

◎新型コロナウイルス対策に関するご意見・ご要望(4名)

感染症に対するマニュアルの作成を、手洗いの徹底、子どもにマスクはிரらない、関わるものが少なくて運営がわからない、(各1件)

◎保育料について(3名)

少し高い、二段階料金の設定を、日割り設定を、(各1件)

◎指定管理者が変わらず、運営の継続を(3名)

2027年度以降も継続して学童の運営を(2件)、指定管理者が変わらぬように(1件)

◎宿題・学習について(3名)

宿題に取り組む時間を(2件)、学習面に力をいれて(1件)

◎冬季の集団帰宅について(2名)

集団帰宅の条件の明示を、時間を早めての集団帰宅の検討を、(各1件)

◎支援員増員のご意見(2名)

介助員の配置を(2件)

◎保護者会(4名)

つながりが希薄・保護者会が形骸化・負担の片寄りがある  
低学年の参加が少ない・学童での保護者会開催希望。保護者会開催時間の検討を。事業活動が負担。(各1件)

◎上記以外のご意見等

延長保育を保育所と同様に早急に対処を、8時開設がありがたい。おやつの時間に学年差を。夏休みお弁当を冷蔵庫に。(各1件)